

**「福島県観光地実態WEB調査」
公募型プロポーザルに関する質問と回答**

令和8年10月14日
福島県観光交流課

No.	質問項目	質問内容	回答
1	募集要領 7 企画提案書等の提出(3)	設立後2年未満のため直近2年分の書類を提出できない事業者の場合、 1 提出対象となる期間と、その基準日を教えてください。 2 作成済みの決算書と、決算書のない期間の収支状況がわかる事業報告書等を提出することで対応可能でしょうか。その他に代替可能な書類があれば、その種類及び必要な記載事項をご教示ください。 3 設立後初めての決算を迎えていない場合は、どのような書類を、どの期間を対象として提出すればよいでしょうか。	1 設立日から、今回の提出期限時点までといたします。 2 決算書のない期間の収支状況が分かる事業報告書、予算書をご提出ください。 3 上記1, 2のとおりといたします。
2	仕様書 3 業務内容(1)	仕様書3(1)アにて「認知度」の聴取が、3(1)オにて「満足度及び再訪意欲については、過去3年以内に福島県を訪れたことがある20歳～69歳の男女を調査対象とすること」と指定されております。3(1)カのサンプルサイズ(2,000件以上)について、これは全数を「過去3年以内の来訪経験者」で回収し、未来訪者についてはスクリーニング段階で認知度等を聴取して終了する想定でしょうか。あるいは、本調査2,000件の中に「未来訪者(新規誘客のアプローチ)」と「来訪経験者(再訪促進のアプローチ)」を混在させて割り付ける想定でしょうか。 調査ターゲットのスコープについて、県の想定をお伺いできればと存じます。	本調査2,000件のなかに「未来訪者(新規誘客のアプローチ)」と「来訪経験者(再訪促進のアプローチ)」を混在させて割り付ける想定をしております。
3	仕様書 3 業務内容(2)	仕様書3(2)ア「本格的な観光復興に向けた課題を抽出し、その課題解決のための対応案の提案を行うこと」に関連して確認させていただきます。 当該提案について、県として実行可能な具体的な施策(具体的なプロモーション手法やアクションプラン等)のレベルまで求められる想定でしょうか。 あるいは、調査結果から導き出される方向性や示唆の提示を主とするものでしょうか。	提出いただく提案のレベルについては、県として実行可能な具体的な施策(具体的なプロモーション手法やアクションプラン等)を想定しております。
4	仕様書 3 業務内容(4)	仕様書において、「業務の実施にあたっては適宜打ち合わせを行うこと。打ち合わせ方法については、対面、オンラインどちらも対応できるものとする。」との記載がございますが、打ち合わせについては、オンラインを基本とした実施を想定してもよろしいでしょうか。	対面・オンラインのいずれかに限定するものではなく、業務の状況等を踏まえ、受託者と協議の上、決定することを想定しております。
5	仕様書 5 成果品の提出	成果品として記載されている調査報告書全体版及び概要版について、冊子の納品部数はどの程度を想定されていますでしょうか。おおよその目安をご教示いただけますと幸いです。 仕様書5(1)「成果品の提出」にて、データ形式は別途指示するものとされておりますが、企画提案・見積もりの参考として、納品物である「調査報告書(全体版・概要版)」の想定されているファイル形式やレイアウト(例:PowerPoint 横向き、Word 縦向き等)がございましたらご教示いただけますでしょうか。	調査報告書全体及び概要版の納品部数については、一部で想定しております。 納品物のファイル形式・レイアウトはWord縦向きで想定しております。